

# 令和2年度第1回 丸瀬布地域まちづくり会議 検討資料

R2.9.1 (火) 18:30~

丸瀬布コミュニティセンター多目的ホール

遠軽町総務部企画課



# 丸瀬布地域の課題・特性・背景

- 人口減少 合併時2,019人→現在1,237人 (△39%)
- 商店減少、若者が少ない、公共交通の維持
- 介護施設の人手不足
- いこいの森、雨宮21号
- マウレ山荘 (観光を主にする民間事業者)
- 森のまち、昆虫のまち
- イベント担い手の確保
- 新しい日常、アフターコロナ対応 (臨時交付金4.6億円)



# 前回のまとめ（今回の討議テーマ）

- 冬のいこいの森を活用する
- ふるさと納税を促進する（返礼品充実）



# 1 いこいの森の冬の活用

- ウィンターキャンプ
- 雨宮 2 1号雪中運行
- 氷結した山彦の滝
- 雪中パークゴルフ
- よりお金が落ちるには？
- スタッフの確保は？



【検討例】

ターゲット

冬の観光

魅力化

話題性

経済性

人材活用

(財源) 参加料

背景・地域特性・解決したい課題

- ・ 閑散期の施設を活用
- ・ 厳しい冬を逆手に取る
- ・ 雪原・寒さを楽しむアクティビティ
- ・ 北欧ブームを取り入れる
- ・ 温泉がある
- ・ 山彦の滝観察会との連携

具体的内容

【ウインターキャンプ事業】

- ・ 焚火カフェ
- ・ スノーモビル体験
- ・ 山彦の滝ガイドツアー
- ・ スカイランタン

# 【「冬のいこいの森活用」ための提言】

背景・地域特性・解決したい課題

ターゲット

冬の観光

魅力化

話題性

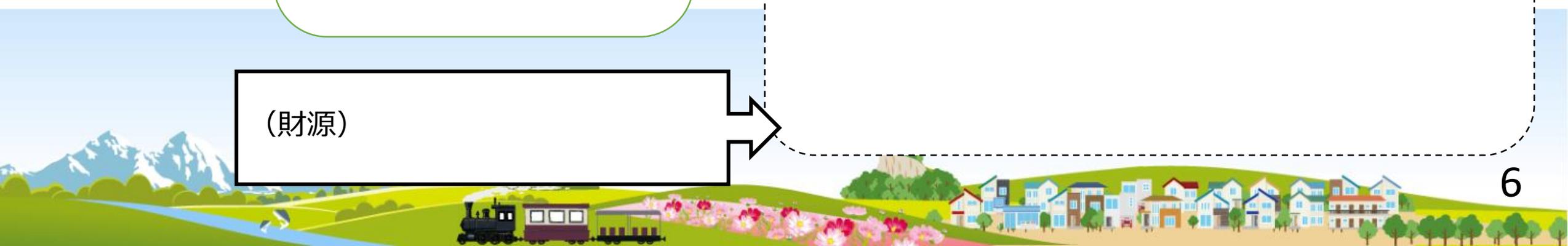
経済性

Background box for context and issues.

具体的内容

Content box for specific content.

(財源)



## 2 ふるさと納税の返礼品を充実

- R 1年度 約2,200万円
- 遠軽町は流出超過？
- 紋別市は70億円
- 返礼品は約50品目
- R 2. 4～、(株) だいいち水産加工品を返礼品に追加
- R 2年度から受付事務を商工会議所に委託 (道内初)

- 雨宮 2 1号の活用
- 森林鉄道の聖地づくり
- 木工品
- 体験
- エゾシカ



# 3 丸瀬布地域の公共施設見直しの視点

- 人口規模に合わせる
- 類似施設を統合
- 「新しい日常」への対応
- 使いやすさの向上
- 維持管理費の縮減

※ 「今まで」を切り替え「これから」を考える。

